

日の本のアセンション



Y o k k o

最近、世の中の二極化を私の周りの小さな世界の中
でも明確に感じる事が多くなりました。

それは、ある一つの出来事をポジティブに捉えるか、
ネガティブに捉えるか、自己の捉え方により、
出来事の意味が大きく違ってくるということだと
思います。

私は、保育士として、
色んな人たちと関わることが多いですが、
最近、保育園と保護者との間で今までなかったような
トラブルがよく起こるようになってきました。。

そのトラブルの原因は、愛でない保育園の今までまか
り通ってきたやり方のその部分に保護者が反応し、
その要件は、バラバラですがすべての保護者に共通し
て、物事をネガティブに捉えてしまっているというこ
とです。

保育園としては、今すべての基準を愛にしていく

チャンスだなと感じています。

本当に色々な保護者、人がいる中で、唯一の解決策は
愛しかない！というのが結論です。

今、本当に世の中全体の動きが二極化になってきてい
るのだと思います。

ポジティブか、ネガティブか、
そして、愛であるか、そうでないか。。

地球全体がアセンションしようとしている今の時空、
愛でないことは、問題として露わになってくるし、
それをどう捉えるかで世界が二極化してきているの
だと思います。

何か、問題が立ち上がった時こそ、
ポジティブに捉え、愛に向かっていくチャンスなんだ
と思います。

私にとって、ポジティブに捉えるということは、
割と分かりやすく、やり易い事なのですが、
“愛”をやるとは、どういうことなんだろうと、果た
して出来ているかどうかよく分かりませんでした。

ただ、私は子ども達が大好きで、園長先生や同僚たち
が大好きです。

始めは、ただそれだけで、園全体で何か問題が起きた
時、子ども達や園長先生、同僚たちのために一生懸命
になりました。

自然に園全体のトラブルに対応するようになり、
問題を訴えてくる保護者ともたくさん、話をしました。
その中で、その方たちは、あまりにも物事をネガティ
ブに捉えすぎていることに驚きました。

でも、いつもその胸の奥底では、子どもを愛する親の
愛があって、そこに共鳴すると私の胸もいっぱいにな
り、保護者の皆さんにも楽になって欲しいな。。

力になりたいな！という気持ちでいっぱいになりました。
した。

今は、子ども達、園長先生や同僚、保護者の皆さんの
為により良い園にしていきたいな！という思いで行
動しています。

その一つひとつの行動は、愛の選択でもあると思いま
す。

まだまだ、未熟でもあるのでつい油断すると、みんな
のためのはずが自分のための選択をしそうになりま
すが、常にみんなの為になる、ベストな選択をし行動
するようにしています。

その小さいけれど、みんなの為に選択し、言動する一
つひとつのことが、今実になって表れてきていると感
じています。

本当にまだかすかな感覚ですが、愛の方向に愛の柱の

ようなものが少しずつ、少しずつ、太く力強くなって
きている感覚です。

誰かのため、何かのための愛は、最初は、身近なもの
から始まるのかもしれませんが、そのために一生懸命
行動することで、愛は、みんなを巻き込んで規模がど
んどん大きくなるんだと言うのが実感です。

今、世界中で愛の選択をし、世界中が幸せになり
地球全体のアセンションを願って、
がんばっている多くの仲間がいます。

特にこの日本に住む日本人というのは、特別な役割を
持ってこの地球に誕生してきているとよく聞きます。

一人ひとりと全体が愛の柱を創って、日の丸の中心の
様に地球の愛の中心になって愛の存在に成り、
愛を拡大していくのが日本人の役割です。

世界の愛の中心に成る！?????

と、あまりにも規模が大きすぎて、漠然としますが、
一人ひとりとしては、まずは自分の活躍する世界で、
その世界をよくするために一生懸命になることだと
思います。

その一人ひとりの愛の第一歩がとても重要で、その一
歩を始めれば、愛の拡大が始まる！というのが、
私の体験による実感です。

これから世界は、
もっともっと二極化が進むと思います。

愛を選択し、愛に成っていくことは、
本当に嬉しくて幸せなことです。
どうか、世界中の皆さんがポジティブに
愛の方向に進んでいってほしいです。

そのために、私も小さな一步一步を
愛の選択をしながら進み、
愛の柱を太く強くしていきたいと思えます。

みんなと共にみんなの幸せを願って

Y o k k o